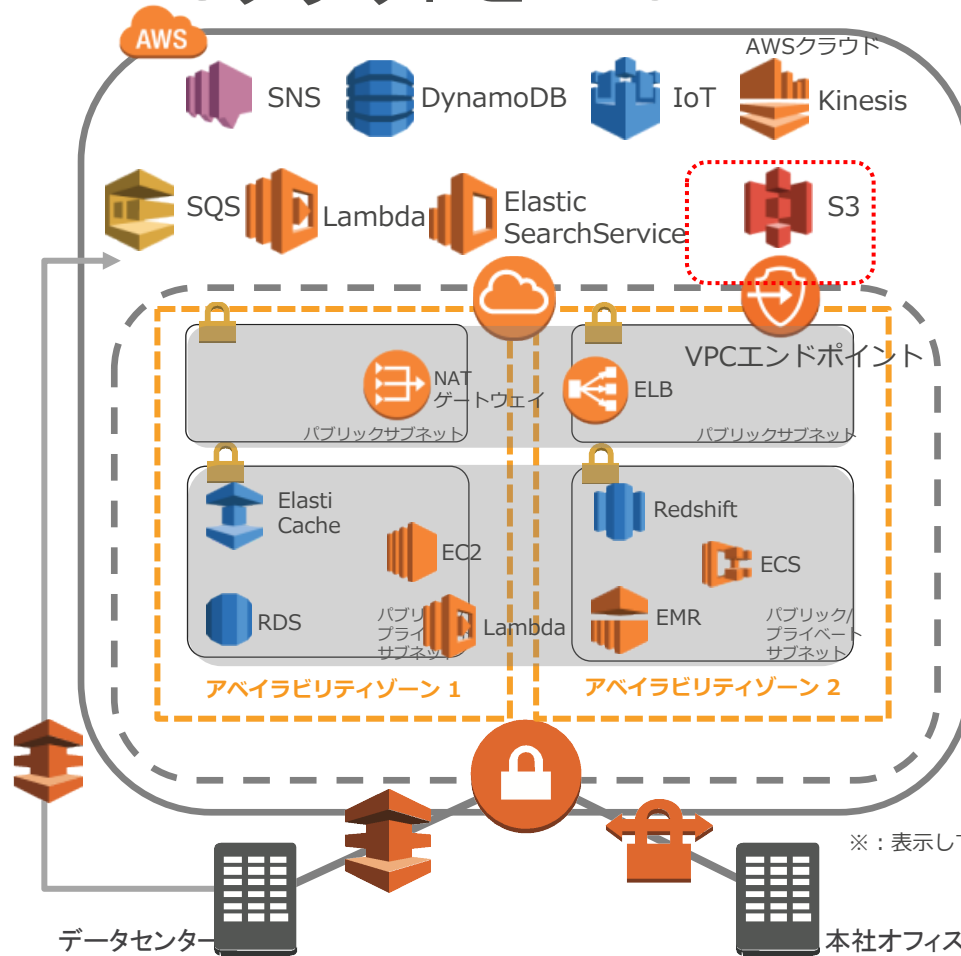


AWSクラウドとVPC



- VPC内と外のどちらにリソースやエンドポイントが存在するかサービスによって異なる
- VPCからAWSクラウドへのリソースはIGW経由の通信となる
 - プライベートサブネットからは→NATゲートウェイ
 - S3であればVPCエンドポイントの利用も可能
 - パブリックサブネットからは→自動割当てまたはEIPのパブリックIPから直接アクセス
- S3へのアクセスはVPCエンドポイント利用可能

※：表示しているサービスは一部のみです。